



「暮らし満足No.1のまち」を目指して

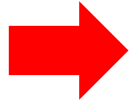

見附市長 稲田 亮

市民からの評価

R4年度 市民アンケート

Q. 見附市は住み良いまちですか？

- ▶ 「住み良い」「どちらかというと住み良い」と回答した人の割合

90.3%  **91.2%**  過去最高
(R2)

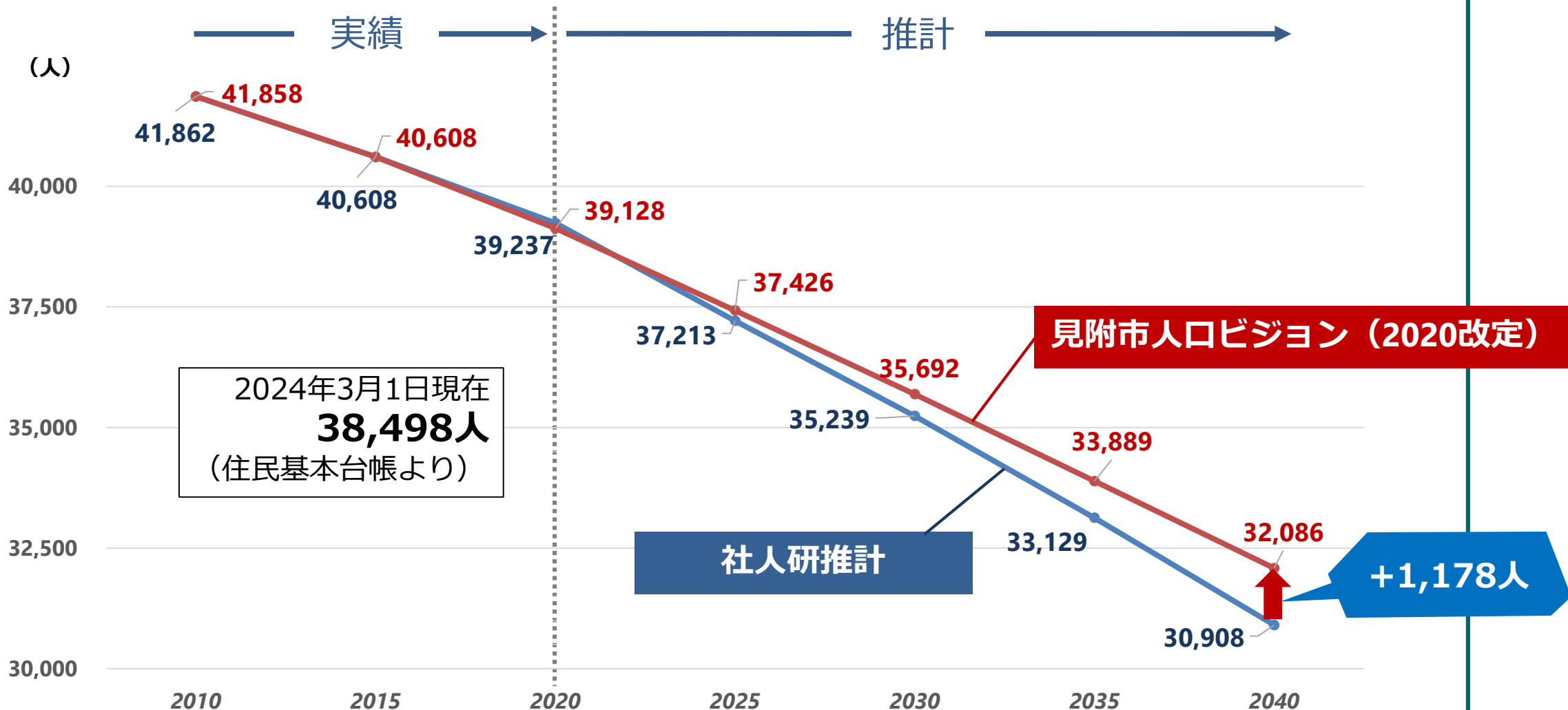
- ▶ 「住み良い」「どちらかというと住み良い」と回答した人の割合が

→ 高い年代 ①**70代** 96.2% ②**60代** 95.0% ③**50代** 91.5%

→ 低い年代 ①**20代** 83.4% ②**40代** 88.6% ③**30代** 91.1%

(R6年度 市民アンケート実施予定)

見附市の人口の推計と目標



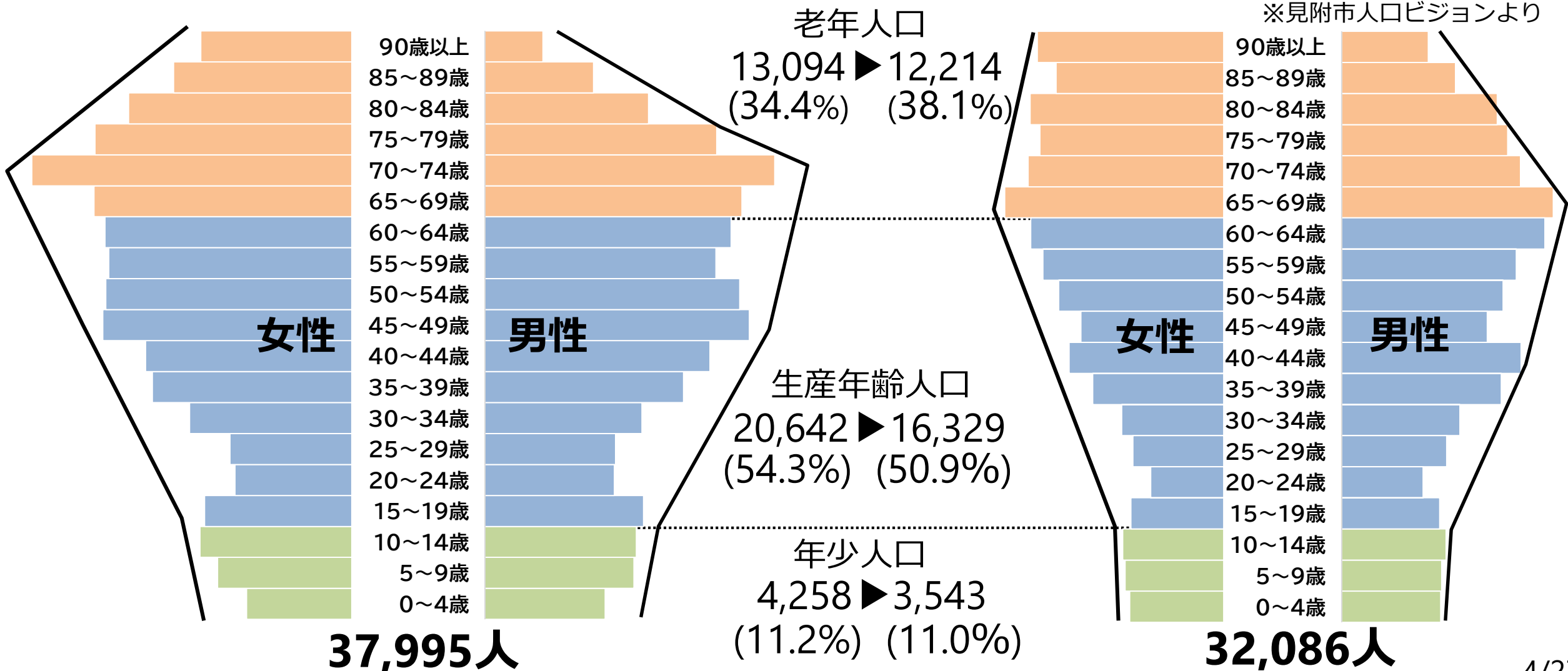
※ 2020年までは国勢調査実績値。2025年以降は社人研推計 (2018公表)。

見附市の年齢別人口

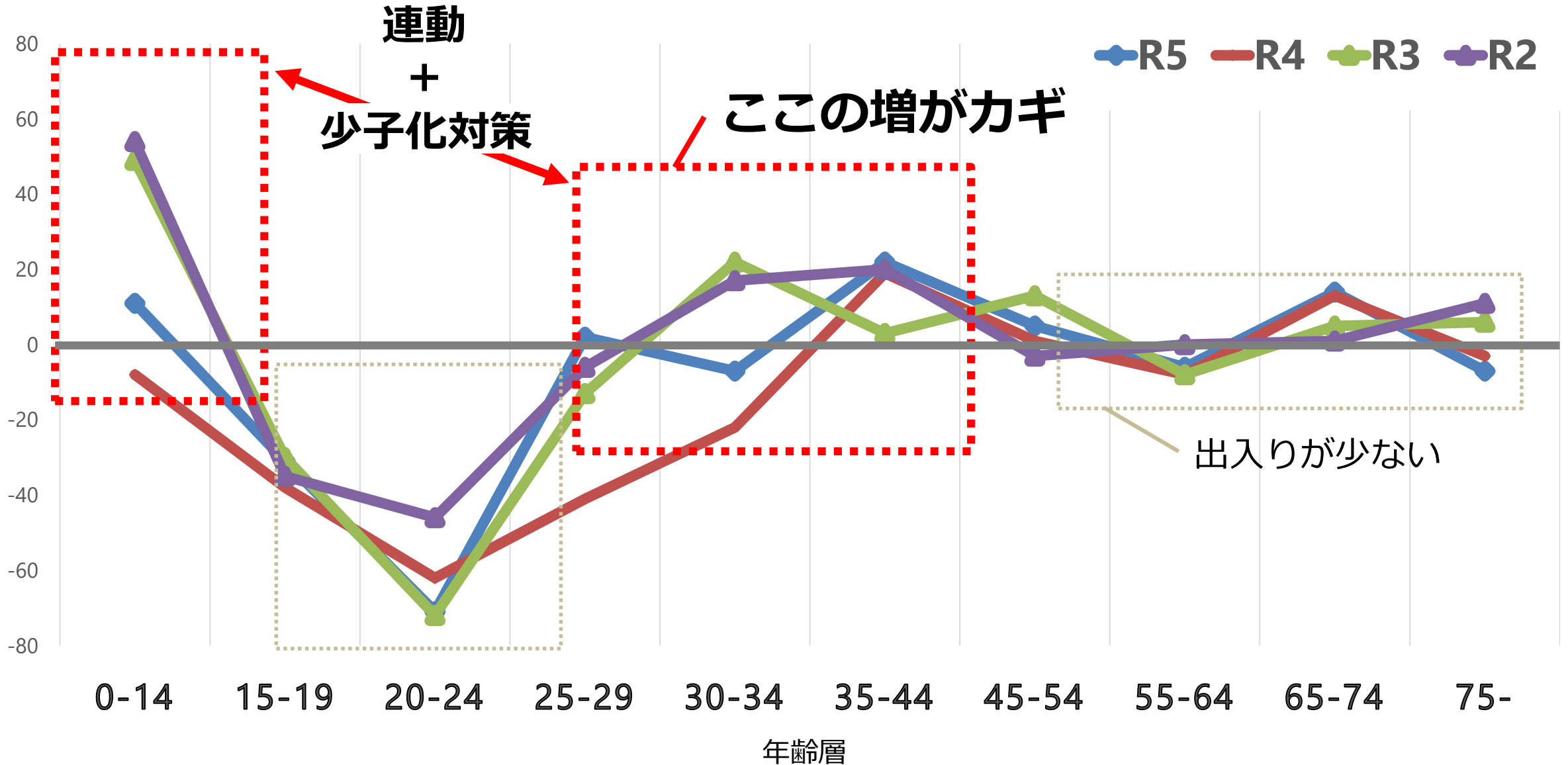
2023年度

2040年度（推計値）

※見附市人口ビジョンより



見附市の年齢階層別の人口移動状況



※新潟県人口移動調査より（前年10月～9月の人口移動の状況）

今後の課題と取り組むべきこと

人口減少抑制に向け

「住みたい」

「働きたい」

「子育てしたい」



若者や子育て世帯

- 魅力的な産業や働く場の創出
- 住環境や子育て環境の充実 etc

と思えるまち

年間出生率

No.1 (*)
(県内20市)

※新潟県の統計データを基に見附市が独自に年間集計



高齢者、障がい者 誰も取り残さない

誰もが安心して暮らせるまち

- 地域医療や防災対策の充実
- 市民力も活かして課題を解決

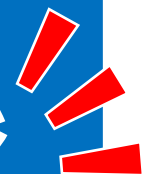
市内外に広く発信
→ 移住定住促進



← リソース確保のための見直し

誰もが「暮らし満足No.1」と思えるまちに向け

新たなチャレンジ



「暮らし満足No.1のまち」を目指して

第5次総合計画後期基本計画

「3つの方向性」

健幸の持続性 → 健康長寿社会

① スマートウェルネス シティ(SWC)

住んでいるだけで 健やかに
幸せに 暮らせるまち

② SDGs未来都市

経済・社会・環境

「誰一人取り残さない」社会の実現



地球規模での
持続可能性 → 全世界でバクトル
(理念)の合意

③ Society 5.0

ソサエティ

あふれる情報や忙しい日常から
生活に余裕をもたらす



デジタルテクノロジー
(AI, IoT)の進化と導入 → 経済発展と社会的
課題の解決



力を入れて取り組みたい

「7つの柱」

- ① まちと産業を元気にする
- ② こどもと子育てを支える
- ③ 健幸づくりを支える
- ④ 暮らしの安心・安全を確保する
- ⑤ 市民の皆様に寄り添う
- ⑥ あらゆる力を結集する
- ⑦ 行財政を検証し必要に応じ見直す

7つの柱 ①まちと産業を元気にする

▶ 見附への移住・定住と結婚の促進

PR

- ▶ 民間事業者と連携した
移住定住プロモーション
- ▶ 首都圏などでの移住定住セミナー

関係づくり

- ▶ **見附さぽーた**交流会の拡大
若年層会員を対象に
つながりを強化

移住定住へ

- ▶ **お試し移住拠点**の整備

結婚支援

- ▶ 県の婚活マッチングサービスの
登録支援

新生活支援

- ▶ 市内での新婚世帯の新生活支援



見附に住む・見附で子育てする人を増やす

7つの柱 ①まちと産業を元気にする

▶ 関係人口の拡大

スポーツツーリズム

- ▶ 合宿などの来訪者へのおもてなし
- ▶ 女子野球大会への支援



インバウンド

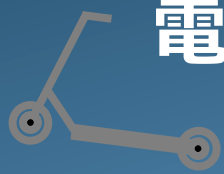
- ▶ 観光ガイドブック
英語翻訳版の作成 など

訪日外国人伸び率 全国5位
(2019年と2023年1月～5月比較)



電動キックボード

- ▶ 道の駅パティオにいがたへの導入



▶ 見附で働く仕組みの構築と強化

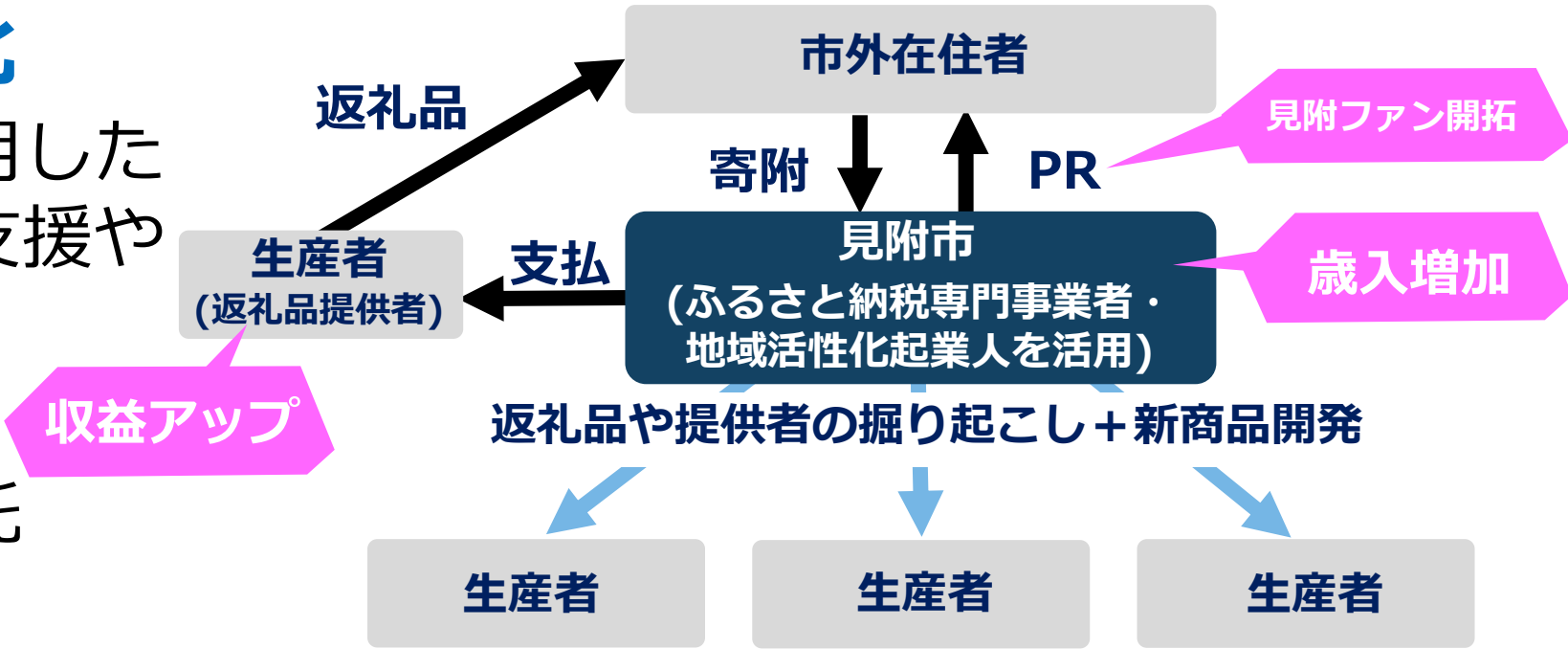
- ▶ 市内事業者のみが参加する就職ガイダンス開催
- ▶ 農業者の収入保険加入の促進
- ▶ 農繁期の人手不足解消
農作業労働力確保支援アプリ利用料補助



7つの柱 ①まちと産業を元気にする

▶ ふるさと納税の強化

- ▶ **地域活性化起業人**を活用した市内事業者の事業拡大支援や返礼品の開発
- ▶ 寄附額の増加に向け**専門事業者**に業務を委託



見附市の人気返礼品



▲お米



▲極太アスパラ



▲ニット製品

開発した
新たな
返礼品



見附産の栗や
サツマイモを
使用したアイス▼



▲見附産米100%！
純米大吟醸「白藤郷」

7つの柱 ①まちと産業を元気にする

▶ 見附駅周辺整備事業

交流施設

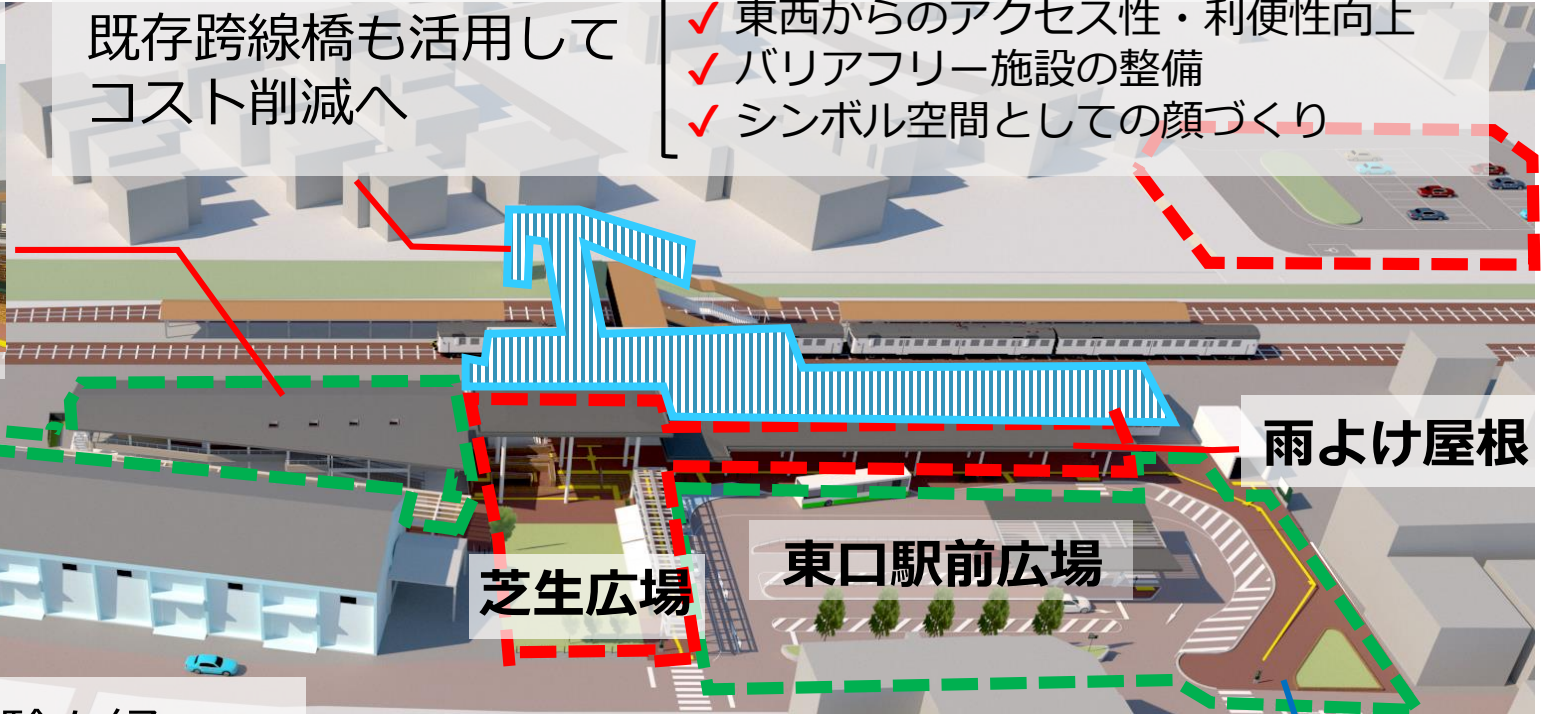
駐輪場2階を
リノベーション
(R6年度初めに開設予定)



自由通路・駅舎

既存跨線橋も活用して
コスト削減へ

- ✓ 東西からのアクセス性・利便性向上
- ✓ バリアフリー施設の整備
- ✓ シンボル空間としての顔づくり



送迎用駐車場

芝生広場




東口駅前広場

雨よけ屋根

コインパーキング 社会実験を経て
本格運用



地中熱を利用し
歩道を融雪

-  再検討を行った範囲
-  前期計画(~R6)範囲
-  後期計画(R7~)範囲

7つの柱 ②こどもと子育てを支える

▶ 子ども・子育てを“どまんなか”へ

令和5年度

- ▶ 「見附市こども・子育てどまんなか条例」制定
 - ▶ 地域コミュニティの活動など見附の特徴を盛り込んだ内容
 - ▶ 初の「ですます調」の条例
- ▶ こども一人ひとりが見附の宝
- ▶ 地域や企業を含め みんなでこどもや子育てを支える
- ▶ 子どもをどまんなかにした子育てのできる地域社会の実現



- ▶ 市民と考えを共有し、市外にも広く発信
- ▶ 子育て世帯が住みたい、住み続けたいと思える見附をみんなで作る



7つの柱 ②こどもと子育てを支える

▶ 働きながら育てられる環境整備

- ▶ 認定こども園・私立保育園の運営支援
- ▶ 放課後児童クラブの拡充
- ▶ テレワークを推進し柔軟な働き方ができるよう支援
- ▶ 子育てしやすい職場づくりの後押し

R6 1園開園 1園リニューアル

R6 12→14施設

人材確保効果も

→ 取り組む企業へのインセンティブ支援

県の「**ハッピー・パートナー企業 パパ・ママ子育て応援プラス**」認定事業者に
男女共に働きやすく、仕事と家庭が両立できる職場環境づくり等に取り組む企業
市からも支援

男女とも

- ▶ 奨励金交付
- ▶ 従業員に育休取得させた場合に助成金交付
- ▶ 既存の設備投資補助に上乘せ



- ▶ 見附市役所における先導的な取り組み

7つの柱 ②こどもと子育てを支える

▶ 遊び場の確保、活動の充実、移動のしやすさ

▶ プレイラボみつけ

R5.7月オープン



▶ 見附駅交流拠点(駐輪場2階)

R6.5月
オープン予定



▶ コミュニティバスの 中学生以下無料化

R5.7月スタート



▶ 大平森林公園の充実



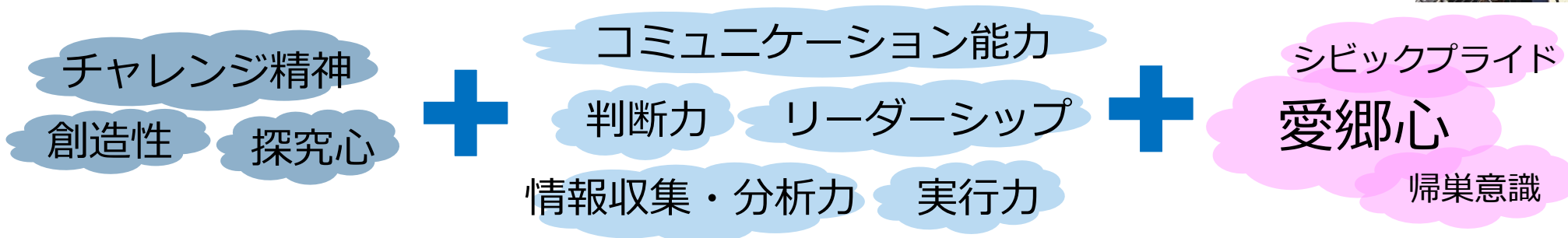
7つの柱 ②こどもと子育てを支える

▶ 見附で育てたくなる教育活動の充実

- ▶ **みつけJobチャレ教育** ～ 「起業家精神」「起業家的資質能力」の育成
小・中・特別支援学校で官民学が連携し起業体験や出前授業、
アイデアコンテスト等を実施



- ▶ 他者と協働しながら新しい価値を創造する力を育成
- ▶ 将来的な見附での起業・創業も期待



- ▶ 中学生の英検受験料の支援拡大
- ▶ ベトナム  ダナン市への中学生派遣の再開

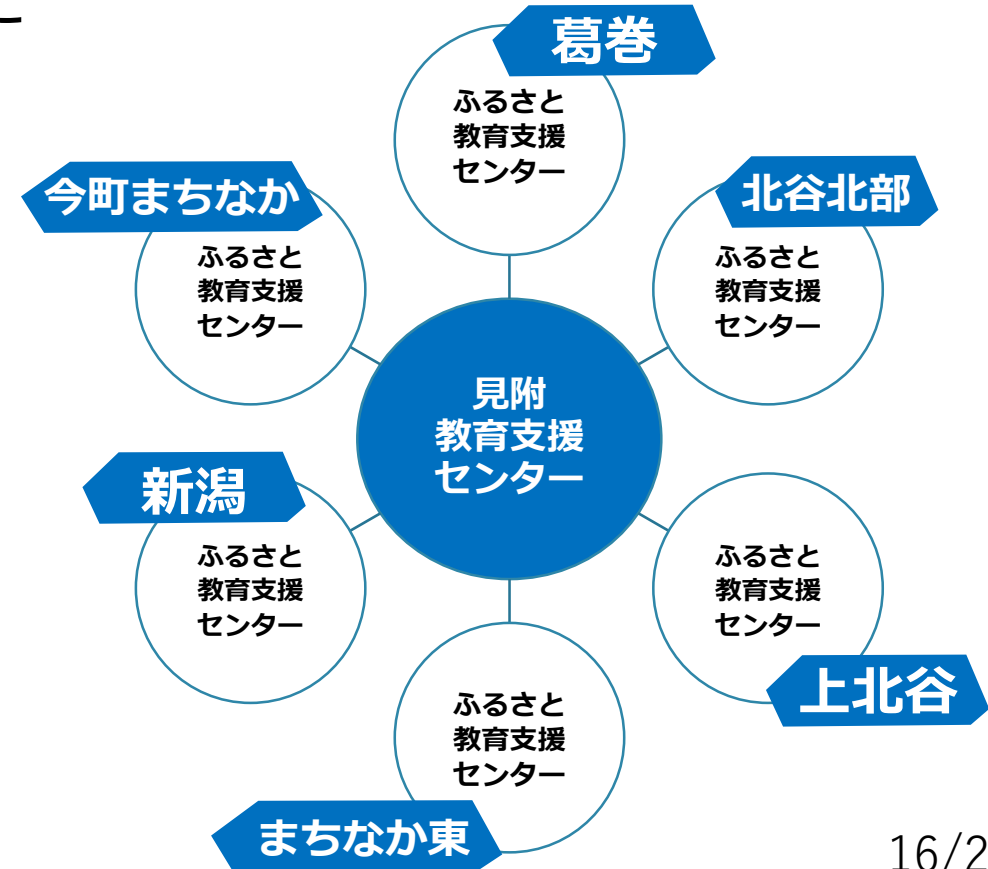
7つの柱 ②こどもと子育てを支える

▶ 出産・子育てに対する負担軽減

- ▶ 1か月児健診を自己負担から公費助成に
- ▶ 第3子以降1・2歳児の保育料無償化の対象拡大
- ▶ 一時預かりを拡大し保育園在園児も対象に
- ▶ 「誰でも通園制度」の試行実施

▶ 取り残されることなく 子どもが育つ環境づくり

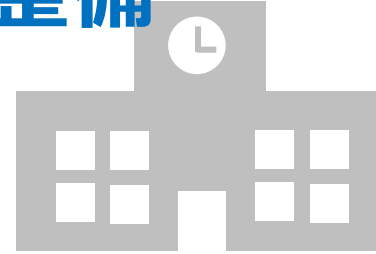
- ▶ 児童虐待対応の強化
こども家庭支援員の配置
- ▶ 不登校児童生徒に対する支援の充実
公民館に併設するふるさとセンターに
「ふるさと教育支援センター」を設置



7つの柱 ②こどもと子育てを支える

▶ 子どもたちが安心して学べる環境の整備

- ▶ 名木野小学校・見附小学校の改修
- ▶ 公立保育園の遊戯室へのエアコン設置



▶ 公立小中学校のあり方についての検討

背景

学級数や児童生徒数の減少、偏在

小学校

小規模校の取り組みへの評価の一方で、保護者からの不安の声も

中学校

中学校2校 老朽化に伴う大規模改修の予定

市全域での目指すべき教育環境の検討にあたり

令和5年度

子育て世代を中心に市民の声を聞く**タウンミーティング**開催

➡ **学校の適正配置などの教育環境を議論する検討委員会の設置**

7つの柱 ③ 健幸づくりを支える

▶ 住んでいるだけで健やかで幸せに暮らせるまち
「スマートウェルネスみつけ」を
高齢者だけでなく若者や女性、子どもたちにも

▶ 健幸ポイント事業

- ▶ 対象年齢を30歳 ▶ 18歳以上に引き下げ
- ▶ 歩数計に加えアプリでも参加できる仕組みを導入

▶ みつけ子育てママ 健幸スマイルスタジオ

全国12自治体で連携



- ▶ 妊娠・出産を機に心身の不調が現れることも…
- ▶ 子育てでママ自身の健康が後回しになりがち



R5年9月からネーブルみつけ内
子育て支援センターで開始！

妊婦さんやママの健康づくりや子育て不安の解消へ

対面
+
オンライン

筑波大学監修
プログラム

運動を通し
心身リフレッシュ

専用アプリで
健康状態把握

出産・子育て
情報交換

7つの柱 ③ 健幸づくりを支える

▶ スマートウェルネスみつけ の取り組み



▶ 地域医療体制の充実

- ▶ 診療所の新規開業に向けた積極的な誘致
重点5科目の開業に上乘せ支援(R4~)

内科 小児科 整形外科 精神科 産婦人科



R5年4月 新町に3医院が新規開業
(小児科、内科、精神科)

▶ さらなる誘致を展開

- ▶ 市立病院の医師確保に向けた獨協医科大学との連携
卒業後の市立病院での勤務を条件に返済が
免除される奨学金の貸与
- ▶ 人工透析者の通院支援
自家用車や福祉タクシー利用料金の助成拡大



7つの柱 ④暮らしの安心・安全を確保する

▶ ソフト面の防災体制の強化

- ▶ 地域コミュニティや退職職員の協力
避難所開設等の体制を強化
- ▶ 外国人の避難に向けた取り組み
- ▶ 能登半島地震をふまえた初動対応や連絡体制、
避難所対応の検討
- ▶ 要支援者の個別避難計画の策定
- ▶ 7.13水害20年プロジェクト
災害で得た教訓と防災技術の継承

総合防災訓練
6月23日



▲能登半島地震被災地の様子



▲平成16年の7.13水害の様子

7つの柱 ④暮らしの安心・安全を確保する

▶ ハード面の防災体制の強化

▶ 地震

- ▶ 中央公民館 吊天井の耐震化（設計に着手）
- ▶ 下水道などのインフラの耐震化、老朽化対策
- ▶ 木造住宅の耐震化に向けた補助の拡充、老朽化した住宅の除却の支援



▲能登半島地震被災地の様子



- ### ▶ 水害
- 貝喰川改修による浸水対策（県事業）
早期完了に向けた遺跡発掘調査の加速化



- ### ▶ 雪害
- 持続可能な除雪体制の整備や消雪パイプの維持管理

▶ 救急におけるスマホの活用

- ▶ 映像の送受信による円滑な応急手当の実施(**Live119**)



7つの柱 ⑤市民の皆様へ寄り添う

▶ ICTを活用した市民サービスの充実

▶ 市公式LINEの導入

R5.11月 スタート
友だち募集中!



関心のあるジャンルや居住場所に応じた内容をプッシュ型配信

ごみ収集日のお知らせ

子育て関連情報

防災情報

イベント情報

- ▶ HPや緊急情報メール、SNSなど ICTを活用した効果的・効率的な発信
- ▶ 配布物の電子化に向けた検討

▶ 「書かない窓口」の運用

R5.1月 スタート

- ▶ 各種手続きの際の申請書の記入などを簡易化
- ▶ 9部署234の申請・手続きで運用



7つの柱 ⑥あらゆる力を結集する

▶ 市民活動・ボランティア活動

市民活動・
ボランティア
連絡協議会
(みつけボラーレ)
加盟団体数
(R6.3月現在)

保健福祉	18	地域活動	3
まちづくり	9	国際交流	1
社会教育	5	子ども	18
文化芸術	35	科学技術	1
環境	4	計	94

※このほかにも多くの団体が活発に活動

➡ 引き続き支援



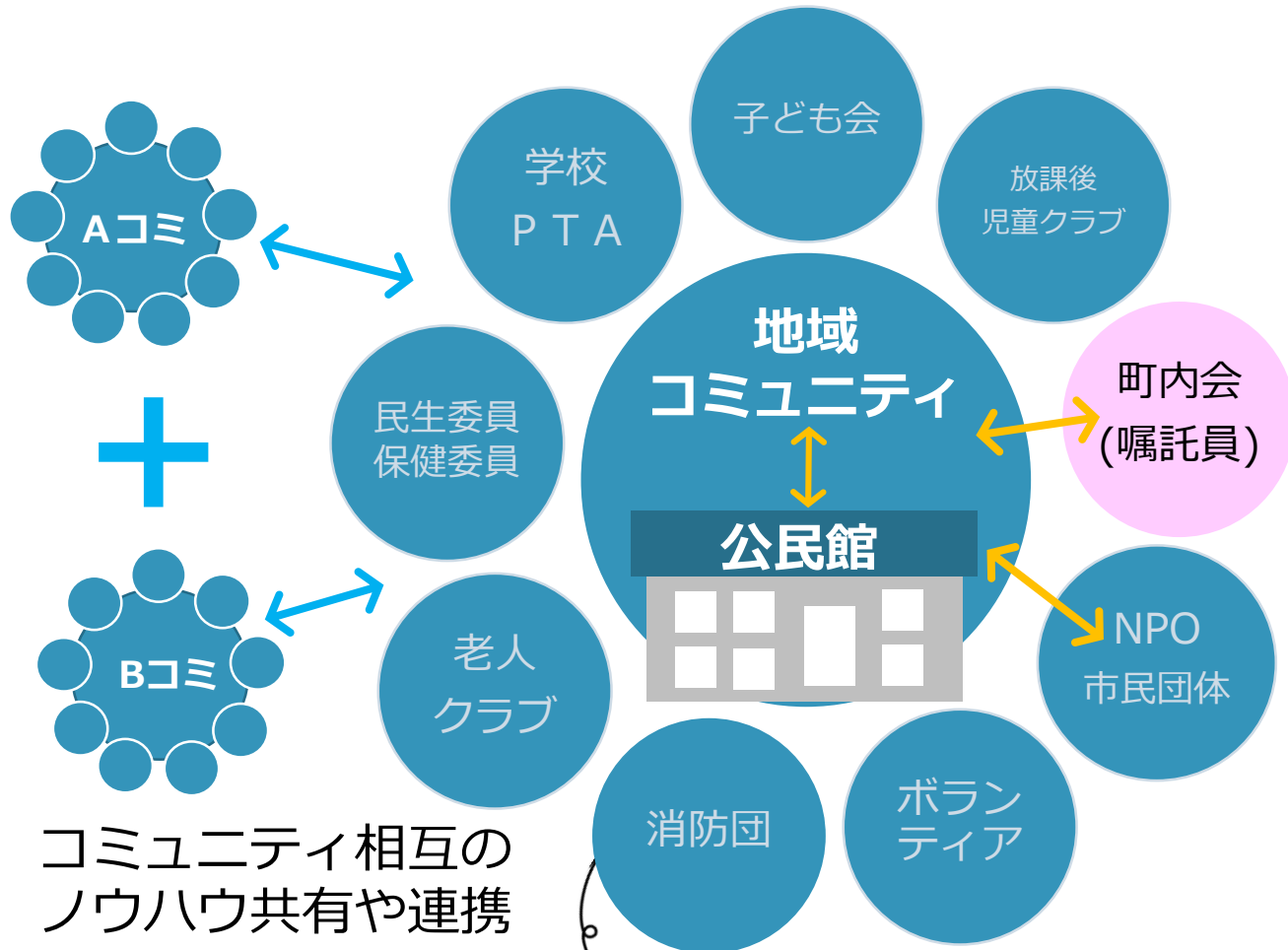
**持続可能な市民活動体制の構築に向け、
体制整備や担い手の確保をバックアップ**



▲イングリッシュガーデンの植栽等を行う「ナチュラルガーデンクラブ」

7つの柱 ⑥あらゆる力を結集する

▶ 地域コミュニティの活性化



コミュニティ相互の
ノウハウ共有や連携

団員確保に向けた取り組み強化

地域課題の解決に向けた取り組み

- ▶ 子ども
- ▶ 高齢者
- ▶ 防災
- ▶ 移動支援
- ▶ 多世代交流
- ▶ 安全安心、居場所の創出
- ▶ 見守り支援
- ▶ 緊急情報メールの登録、
マイタイムライン作成
- ▶ コミワゴンの積極活用
など

- ▶ さまざまな組織との連携や
市のサポート
- ▶ **提案型予算制(チャレンジ枠)導入**
地域課題の解決に向け、
より主体的な活動を後押し

7つの柱 ⑦行財政を検証し必要に応じ見直す

Pick UP 中長期財政計画による見込み (R5.2月更新)

多くの年度で歳出超過の見込み

	R2 実績額	R3 実績額	...	R11 見込額	R12 見込額	(円)
市の基金増減額		▲ 3億95百万	...		▲ 5億98百万	
市の基金残高	51億91百万	47億96百万	...	26億20百万	20億22百万	

大きく減る見込み

※一部の大型事業計画は含まれていない

- ▶ 地場産業の活性化や企業誘致、ふるさと納税など
 税収増加につながる取り組みを推進
- ▶ 公共施設やその運営方法の最適化を含め、事業の検証や見直しを推進

ふるさと納税
 寄附額

R6 目標額 **1億5,000万円**

前年比約**3倍**

企業版ふるさと納税
 寄附額

R5 実績額(見込) **270万円**

前年比約**10倍**

イングリッシュガーデン
 協力金等

R5 実績額(見込) **1,000万**

前年比約**3倍**

課題解決に向けた新たな取り組みへの財源を確保

おわりに

市民の皆様との
懇談の場の設定

情報収集と分析

市民の皆様の
声や課題の把握

職員による
施策の議論と提案

市役所の
人づくり
組織づくり

地域や時代のニーズをとらえた施策をボトムアップで形成

みんなで作る

暮らし満足No.1のまち

皆さんにお願いしたいこと

見附愛と市民への奉仕者としての自覚

- ▶ 市民に尽くす
- ▶ 綱紀粛正
- ▶ 防災危機管理

チャレンジ精神と提案

- ▶ 政策集団たる市役所（チャレンジと変革を志向）
- ▶ ボトムアップ型の提案（市民の声、時代の流れ、最先端の情報）

コミュニケーション

- ▶ 上司と
- ▶ 庁内横のつながり
- ▶ 市民や地域や事業者と

健幸と豊かな人生

- ▶ 皆さんが健幸だと市民も健幸
- ▶ 組織が皆さんを支える